

潰瘍性大腸炎について ～病気の理解と療養のポイント～

潰瘍性大腸炎は、腸に炎症を起こす病気です。目黒区の難病医療費助成申請件数の第1位と、多くの患者様がいます。比較的若年に発症し、再燃と寛解を繰り返す事が多く、日々の生活への影響も起こりやすい病気です。病気の理解を深め、最新の知識や治療を一緒に学びませんか。

日時： 令和5年10月31日（火）

14:00～15:00

会場： 目黒区総合庁舎 本館3階 保健予防課 講堂
(東京都目黒区上目黒2-19-15)

講師： 公立学校共済組合 関東中央病院
消化管内科部長 渡邊一宏 医師

対象： 区内在住・在勤・在学
難病・潰瘍性大腸炎に関心のある方

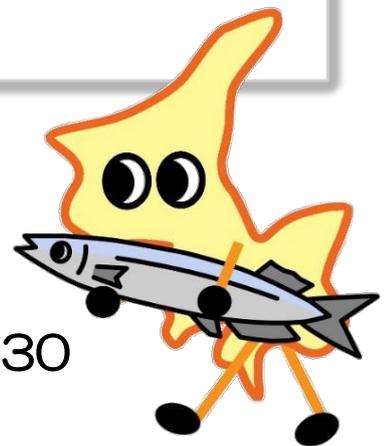
定員： 会場 25名（先着）

ハローワーク飯田橋に配置されている「難病患者就職サポーター」の東和子様にもお越しいただき、就労支援に関するの情報提供もごさいます。ご興味ある方、ぜひご参加ください。

【申込方法・問い合わせ先】

10月2日（月）から申し込み開始

目黒区保健所 碑文谷保健センター 保健相談係
TEL 03-3711-6447 FAX 03-5722-9330



FAXでお申し込みの方は講演会名、名前、ご住所、生年月日、連絡先（FAX番号）をご記載のうえお申し込みください

※ 申込先は碑文谷保健センターとなりますが、講演会の会場は目黒区総合庁舎 3階 保健予防課となるためご注意ください。